

たましま協同病院だより

玉島協同病院

倉敷市玉島柏島5209-1

電話(086) 523-1234

http://www.tamakyo.com/

発行責任者 青木弘人

【病院理念】玉島とその周辺の地域で暮らす人々が、疾病・障害のあるなしにかかわらず、その人らしく輝いて暮らせ、安心して一生を終えることを支援する医療機関でありたいと願います

「大地震発生後の火災」を想定した消防避難訓練を実施

7月30日「昼間に大地震発生、その後病棟で火災発生」を想定して今年度1回目の消防避難訓練を実施しました。

訓練内容としては「初期消火」及び「病棟の患者さんを安全な場所へ誘導する」ことを中心に実施しました。また消防避難訓練前には、大地震を想定した緊急地震速報のテスト放送と当院BCPで定めている「職場報告」訓練も実施し、職員からは「同時に複数箇所からの電話対応に

追われ焦った」「マニュアルを事前に確認していても、実践するのは初めてだったので緊張した」という感想が寄せられました。

訓練の終盤には、恒例の新入職員による放水訓練も行い、想像以上に勢いのある水圧に体勢が崩れる場面がありました。実際に体験することで得られる気づきがあり、貴重な体験になったのではないかと思います。



模擬患者を担架に乗せて避難の様子

今後当院では、いざというときに的確な判断で患者さんの命を守ることが出来るよう、継続的な訓練を行っていく予定です。



放水訓練の様子

※BCPとは……災害などで事業が危機的状況下に置かれた場合でも、重要な業務を継続できる方策を記述した計画書のこと。
(地域連携室 柳瀬 佳奈)

原水爆禁止世界大会に参加

8月6日、広島で「原水爆禁止世界大会」が開催され、当院の栄養係から2名の職員が参加しましたので、感想をご紹介します。

原水爆禁止世界大会のヒロシマデー集会に参加するため、8月6日岡山県原水協主催の日帰り平和バスツアーに参加しました。皆さんは原水爆禁止世界大会が何かご存知ですか？「核兵器のない」世界と日本の核兵器禁止条約での参加を実現する重要な大会のことです。日本は唯一の被爆国ですが、核兵器禁止条約に参加していません。その現状を変え、平和への思いを共有するために毎年開催されています。

私たちは、実際に被曝した広島で、被爆者の方

から戦争の恐ろしさや平和に対する強い思いを聴きました。世界で起きている戦争、核兵器の脅威は決して他人事ではありません。世界平和の実現を目指して一人一人が声を上げ、世界から核兵器をなくすという思いを表現していくことの重要性を学ぶことができました。

(栄養係 村中 一帆)



原水爆禁止世界大会の様子

原水爆禁止世界大会は私にとって、とても貴重な経験になり、この得た知識を活かし核兵器廃止の運動をしていきたいと思いました。一人一人が声をあげて行かないといけないと思いました。(栄養係 三宅 友香)

玉島協同病院は今後も部屋代はいただきません

災害時の備えは十分ですか？

台風が発生しやすいこの時期、自然災害は時として想像を超える力で襲ってきます。被災地ではインフルエンザやノロウイルスなどの感染症が流行する傾向がみられます。これは、インフラが途絶え、清掃や消毒に用いる水の供給も断たれることから、手を洗うなどの日常的な衛生管理すらままならない状況になるからです。さらに、慣れない避難所での集団生活や日々感じたことのない不安はストレスとなり、免疫力を低下させます。

一人ひとりが平時からハザードマップを確認し自宅の災害リスクを認識するなど、自分の周りにどのような災害の危険が及ぶのかを考え、その被害をできるだけ少なくするために必要な対策を講じることが重要です。

災害時に備えた備蓄品の例

飲料水、食料品（カップ麺、缶詰、ビスケット、チョコレートなど）、貴重品（預金通帳、印鑑、現金、健康保険証など）、救急用品（ばんそうこう、包帯、消毒液、常備薬など）、ヘルメット、防災ずきん、マスク、軍手、懐中電灯、衣類、下着、毛布、タオル、携帯ラジオ、予備電池、使い捨てカイロ、ウェットティッシュ、洗面用具、乳児のいる家庭はミルクや紙おむつ、ほ乳びんなども用意しておきましょう。



非常に広い地域に被害が及ぶ可能性のある南海トラフ巨大地震では、「1週間分以上」の備蓄が望ましいとの指摘もあります。飲料水とは別に、物を洗ったり、トイレを流したりするための水も必要です。日頃から水道水を入れたポリタンクを用意する、お風呂の水をはっておくなどの備えをしておきましょう。

引用：政府広報オンライン (https://www.gov-online.go.jp/useful/article/201108/6.html)

風邪に抗菌薬は効きません！

正しい服用で薬剤耐性菌の拡大を予防

薬剤耐性菌とは？

細菌やウイルスが薬に対する抵抗力を持ってしまい、薬が効かなくなることがあります。このような薬への耐性を持った細菌のことを、薬剤耐性菌といいます。この薬剤耐性菌が増えると抗菌薬が効かなくなることから、これまでは感染して発症しても適切に治療すれば軽症で回復できていた感染症であっても、治療が難しくなり重症化しやすくなることで命の危険が高まります。ですので、薬剤耐性菌の拡大防止は非常に重要であると言えます。



薬剤耐性の拡大を防ぐには

私たち一人一人が抗菌薬を適切に使用することが大切です。例えば、「熱があり喉も痛い、早く治したいから受診して抗生剤を出してもらおう」そう考える方もいると思います。ですが、抗生剤や抗生物質と呼ばれる抗菌薬が効くのは細菌による疾患であり、風邪やインフルエンザなどのウイルスには効きません。無駄に抗菌薬を使用することは耐性菌を増やすことに繋がってしまいます。また、自己判断による薬の減量にも注意が必要です。例えば、5日飲む予定だった抗菌薬を、よくなったので1日でやめてしまったとします。そうすると、しっかり使っていればやっつけられていたはずの菌が生き残り、細菌が耐性を獲得しやすい環境を作ってしまいます。



抗菌薬を服用する際は、医師や薬剤師の指示を守って、必要な場合に必要な量、必要な期間服用しましょう。(薬剤師 大地 和樹)

シリーズ透析室②

明るく開放感のある 治療環境を整えています！



当院の透析室は通路も広々としています

2014年12月の透析室開設当時は4人の患者さんからスタートし、現在は40人あまりの患者さんが透析に通ってこられています。月水金/火木土、それぞれ午前1クールずつの透析を行っています。透析室は天井が高く、ベッド間にも余裕がある造りで、10年たっても明るくてきれいだと院内でも評判です。ご家族やお知り合いに、近くで透析治療をしたいと考えている方がおられましたら、どうぞお気軽に見学にお越しください。当院で透析が出来ることを知らずに遠くの病院まで通われている方もいらっしゃるかもしれません。そんな方がいらっしゃいましたら、「玉島協同病院には透析室があるよ！」と声をかけて頂けると幸いです。

(透析室看護師 丸野 由紀)



当院から寄贈した千羽鶴

この行進は、核兵器廃止を目指し、1958年以来、毎年8月に広島へ向かって想いを繋げて全国を歩く伝統の行進です。

私は、今回初めて国民平和

私、今初めて国民平和
大行進に参加をさせていただ
きました。当院はマルナカ新
倉敷店から玉島支所までの
コースを歩き、行進中は、「戦
争反対」「核兵器を無くそう」
と皆で声を合わせながらゴー
ルを目指しました。参加者の
中には、スタート地点の東京
からゴールの広島を目指し

で、何十日もかけて平和大行
進に参加をされている方もお
られ、平和を願う強い想いを
感じました。私は、入職する
まで平和活動の一環としてこ
のような活動が行われている
ということを知りませんでした。
戦争については小中
学生時代に教科書で学んだ
り、平和学習として広島の間
を訪れたり、そのような形で
戦争や平和について学んでき
ましたが、学ぶ機会は徐々に
少なくなってきたように感
じます。人々の命を奪う悲
惨な戦争を繰り返さないた
めには、まず戦争について知
ることが大切だと考えます。私
自身、これまで国民平和大行
進について知りませんでした
が、今回の経験を通し、平和



「国民平和大行進」一行と玉島支所前で記念撮影

を願う人々の思いに触れ、平
和な生活があることが当たり
前ではないということが実感
する貴重な機会となりました。
戦争のない平和な世界を
作っていくのは誰かではな
く、自分たちであるという自
覚を持ち、今後も積極的に平
和活動に参加をしていきたい
と思います。

(相談室 河本 友里奈)

国民平和大行進に参加

平和な世界をつくるにはまず知ることから

玉島協同病院はカルテを開示しています

加集万里子のお料理教室

シリーズ 189



万能な柿酢



柿がたくさん手に入ったら1年分作ります。何にでも使えて重宝します。

作り方

- ①保存びんを洗い、熱湯をかけ乾かしておく。
- ②柿をきれいに洗い、水分をふきとってから、へたをくりぬき、半分に切る。
- ③保存びんに砂糖、柿を交互に重ねて入れていき、塩と酢を加える。時々びんをゆすって砂糖を溶かす。
- ④砂糖が全部溶けて、3ヶ月以上ねかせたら完成。柿は入れたままで大丈夫です。

酢の物にそのまま加えるだけで出来るので、重宝します。大根のなますを作るときに、柿を細かく切って混ぜてもきわいで美味しいです。氷水や炭酸で割っても飲めます。柿酢だけ別の小ビンに詰め替えると便利です。

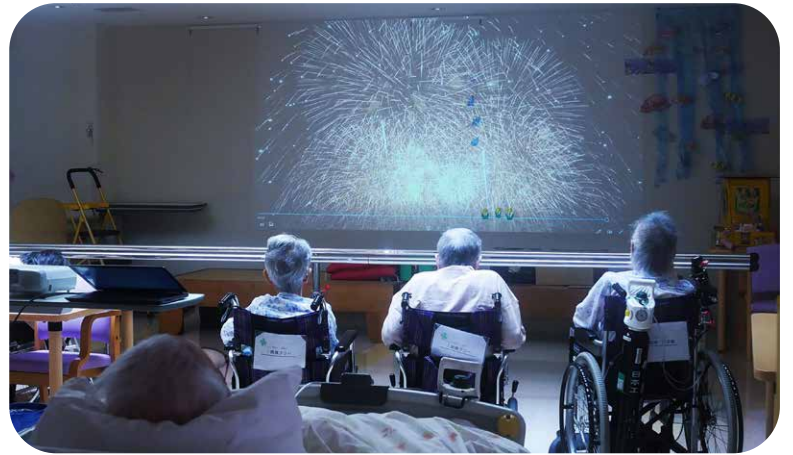
- 材料 (酢900ccを使って)
- ♡ 酢 900cc
 - ♡ 柿 1kgくらい(多くても可)
 - ♡ 砂糖(氷砂糖、白砂糖など) 350~400g
 - ♡ 塩 大さじ1
 - ♡ 保存びん 1つ



療養病棟 夏のイベント プロジェクター花火大会

8月9日、療養病棟で花火大会を開催しました。花火といっても、病棟で火を使うわけにはいかないので、プロジェクターを使って花火大会の映像を流しました。壁一面に映し出される打ち上げ花火の数々に、まるで本当に目の前で花火があがっているかのようでした。患者さんだけでなく職員も共に夏を感じるひと時となりました。療養病棟では、今後も入院が長期になる患者さんに少しでも季節の移ろいを感じていただけるような行事を企画予定です。

(地域連携室 柳瀬 佳奈)



プロジェクター花火大会の様子

看護補助者

介護職員

募集



資格不要! お気軽にお問い合わせください!

お問い合わせ先 TEL:086-523-1234 担当/池田

玉島協同病院は無低診事業を行っています。お気軽にご相談下さい。